

## 第7回中部歴史まちづくりサミット 共同宣言

我が中部地方には、城や神社、仏閣などの歴史的価値の高い建造物が数多く残されており、その周辺で歴史や伝統を反映した人々の生活が営まれることにより、地域固有の風情、情緒、たたずまいを醸し出しています。

私たちは、歴史的価値の高い建造物や伝統文化の保存、継承、歴史的風致の向上等を通じて郷土愛を育み、地域の活性化に努めてまいりました。

本日、「美濃和紙の産地」であり、「うだつの上がる町並み」として知られるここ美濃市において、それぞれの「まち」の魅力を向上し、それらを世界の人々へ発信することの重要性を改めて認識することができました。

令和という新しい時代を迎え、私たち14市1町は、歴史的価値の高い建造物やまちなみ、伝統芸能や祭礼行事など、地域固有の風情・情緒を活用した各都市の品格・空間等の魅力を高める取り組みをより一層推進し、後世に継承していくと共に、それらの魅力をより多くの世代や海外に向け連携・協力して継続的に発信していくことを、ここに宣言します。

令和元年 10 月 30 日

中部歴史まちづくり認定都市一同

(高山市、亀山市、犬山市、恵那市、美濃市、  
明和町、岐阜市、郡上市、名古屋市、伊賀市、  
岡崎市、三島市、掛川市、伊豆の国市、下田市)